

平成 30 年 6 月 13 日

各位

会社名 株式会社TOKAIホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 嶋田 勝彦
 (コード番号 3167 東証第1部)
 問合せ先 執行役員 広報部・IR室担当 谷口 芳浩
 (TEL. 03-5404-2891)

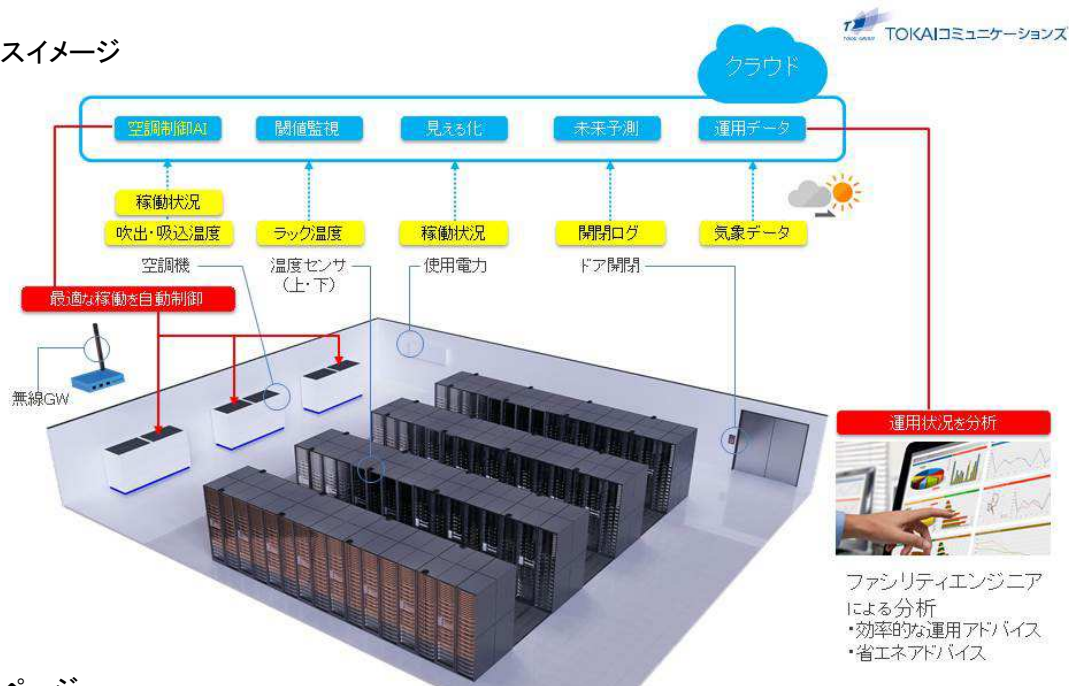
データセンター運用コストを大幅削減する IoTとAIを活用した施設管理ソリューションの販売開始

当社 100%子会社であるTOKAIコミュニケーションズ(以下TOKAI COM)は、2017年11月に発表した通り、自社データセンターにて、データセンター設備の省エネ化と設備管理の効率化を目指す、IoTプラットフォームを活用した設備管理システムの実証実験を行ってまいりました。

この度、本実証実験が終了し、データセンター運用における課題解決や運用効率向上につながる良好な結果が得られたことを受け、このノウハウを活用したデータセンター事業者向け設備管理ソリューションの販売を開始したことを別添の通りお知らせ致します。

今般のデータセンター運用ソリューションを含め、データセンター事業者として長年培ってきた技術やノウハウを背景に、クラウドサービスをはじめとするデータセンターの各種サービスの導入から設計・構築・運用に至るすべての工程をワンストップかつトータルに支援し、お客様のビジネス発展に貢献してまいります。

■ サービスイメージ



■ ホームページ

<https://www.tokai-sfm.jp/>



平成 30 年 5 月 8 日

各位

株式会社TOKAI コミュニケーションズ

IoT/AI を活用したクラウド型設備管理ソリューションの販売開始 ～ 設備データを活用した、AI による空調自動制御と設備運用効率化を実現 ～

株式会社TOKAI コミュニケーションズ（本社：静岡県静岡市葵区、代表取締役社長：福田 安広、以下 当社）は、自社の IoT プラットフォームを活用した設備管理ソリューション「Smart Facility Manager」（以下、本サービス）の販売を開始したことをお知らせいたします。

本サービスは、IoT を活用し、データセンターなどの設備における、温度、湿度、各種設備機器の稼働データを収集・蓄積・可視化するとともに、これらのデータを基に「AI による空調自動制御」と「データ分析による運用業務の効率化」を実現し、設備運用コストを削減するソリューションです。

■データセンター運用における課題を解決

本サービスは以下のデータセンター運用における課題を解決いたします。

課題	解決策
<ul style="list-style-type: none"> ・ 増大する電力コストの削減 ・ 問題発生時の根本原因特定 ・ 人材不足 ・ ファシリティ運用業務の効率化 	<ul style="list-style-type: none"> ・ AI による空調自動制御で空調使用電力量を約 30%削減かつデータ分析による運用業務の効率化で管理コストを 20%削減。 ※当社データセンター実績。 ・ 設備運用状況データをリアルタイムに収集し可視化。熟練者の経験や勘ではなくデータに基づく運用により、運用業務の時間短縮や属人性の解消など効率化が可能。 ・ 稼働データや未来予測データの閾値監視とアラート通知可能。

■用途に応じて様々な設備や施設にも適用可能

以下のような大規模データセンター以外の設備や施設にも本サービスの適用範囲を広げていく計画です。

- ・ 100 ラック以下の小規模データセンター
- ・ 企業内や病院内、自治体のサーバールーム 等

■第9回クラウド コンピューティング EXPO【春】への出展について

5月9日～11日まで東京ビックサイトで開催される Japan IT Week 春 2018 第9回クラウド コンピューティング EXPO【春】の DCXA（データセンター・クロスアライアンス）ブースにて本サービスを出展いたします。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社TOKAI コミュニケーションズ
IT サービス本部 サービスイノベーション事業部
IoT ソリューション推進部 営業課（担当 平林・亀谷）
TEL：03-5404-3292 E-Mail：SFM_INFO@tokai-grp.co.jp